

本州最後のトキ「能里」が捕獲された穴水町乙ヶ崎の歩道トンネルで朱鷺回廊が完成

展示でよみがえる能里

穴水町の乙ヶ崎歩道トンネル内に、国天然記念物トキの
写真や絵、資料を展示した「朱鷺回廊」が完成した。トン
ネルのある同町乙ヶ崎は本州最後の野生トキ「能里」の捕
獲地。町を含む能登地方が放鳥候補地に選ばれたこともあ
り、設置を主導した能登トキファンクラブの宮下源一郎会
長(セバ)は「将来的には一帯にヒオトープを作り、観光ルー
トの一つになれば」と期待を込める。

(小林大晃)

穴水・乙ヶ崎歩道トンネルに「朱鷺回廊」



歩道トンネル内には本
州最後のトキ「能里」の
写真などが展示されてい
く。歩道トンネル近くに
設置された宮下源一郎
さん手作りの木製看板で
いずれも穴水町乙ヶ崎で

壁面に写真や資料



壁面の展示スペースに木製
の枠やアクリル板を新たに取
り付け、能里の姿を捉えた当
時の写真のほか、県内の生息
の歴史や放鳥に向けた取り組
みを紹介する資料を展示。日
中朱鷺保護協会の提供で県内
の児童が描いたトキの絵も飾
った。展示内容は今後也更
新、充実させていくという。

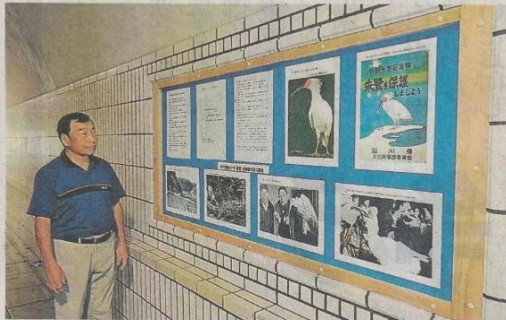
回廊の設置は、同クラブが
県や町に要望していた。入り
口近くには宮下会長が手作り
した木製の看板も設置。二十
日に入り口前で開設式があ
り、宮下会長と吉村光輝町長
がテープカットして完成を祝
った。

宮下会長は「乙ヶ崎はトキ
にとつての聖地。その歩道ト
ンネル内に整備し、トキのこ
とを知ってもらうのは大変意
義深いものがある」と感慨深
げ。

吉村町長は「たくさんの人
に訪れてもらい、故郷を守る
意識を皆さんの力で啓発でき
ればと思う。そのスタート
だ」とあいさつした。

トキ回廊が完成

穴水・乙ヶ崎 壁面に写真



新しくなった展示スペースを眺める
宮下会長
—穴水町乙ヶ崎

穴水町乙ヶ崎にある県内
最長の歩道トンネルに19
日までに、国特別天然記
念物トキの写真や絵を展
示する「トキ回廊」が完
成した。トンネル入り口

には木製の看板も設置。同
所は本州最後の野生のトキ
(愛称・能里)が捕獲され
た場所に近く、関係者はト
キの里としてPRに力を入
れる。

傷みが激しかったトンネ
ル内の壁面の展示スペース
に、新たに木製の枠やアク
リル板を取り付けた。大空
を舞う能里の写真や能登に
生息していたトキの行動エ
リアをまとめた資料など47
点を展示している。日中朱
鷺保護協会の協力で県内や
中国の小学生らが描いたト
キの絵も展示する予定であ

看板は高さ2.2メートル、幅1.
9メートルで、トキ回廊の設置を
県に要望していた「能登ト
キファンクラブ」(穴水町)
の宮下源一郎会長「同町乙
ヶ崎が、タブノキやスギ
などを使って手作りのた
宮下会長は「多くの人にト
キを知ってもらいたい」と
話した。